

大雨による災害から身を守るために



平成27年9月、黒保根町内での大雨による土砂崩れ

近年、全国各地で大雨による災害が発生しています。これからの季節は天候が急変することもありますが、突然の大雨による川の増水や土砂災害などに注意しましょう。

3段階の避難情報

市が発令する避難情報には「避難準備情報」「避難勧告」「避難指示」があります。

①避難準備情報

避難に時間のかかる人に、早目の段階で避難行動を開始してもらおうためのものです。

②避難勧告

災害による被害が予想され、

被害の発生する可能性が高まった時に発令します。

③避難指示

避難勧告よりも強く避難を求めるものです。被害の発生する可能性が非常に高まった時に発令します。避難する時間がないときは屋内に留まり生命を守る行動を取りましょう。

洪水は大雨よりも少し遅れて起こります。また、崖崩れなどは雨がやんだ後に起こることもありますので、大雨の後は何日か注意が必要です。

できることから始めましょう

万が一、大規模な災害が発生した場合は、食料品や日用品が品薄状態や売り切れ状態になるおそれがあります。

非常用に備える主な備蓄品

食料	食品(缶詰、レトルト食品、ドライフーズなど)、飲料水(1人当たり1日3リットル)など
生活必需品	ティッシュペーパー、トイレトペーパー、生理用品、おむつ、簡易トイレなど
医薬品	傷薬、ばんそうこう、解熱剤、常備薬など
衣類関係	衣類、寝袋、毛布、タオルなど
準備しておく便利なもの	ラジオ(予備の電池)、懐中電灯(予備の電池)、卓上コンロ、燃料(固形燃料、予備のガスボンベなど)、マッチ、ライター、缶切り、ナイフ、食器、はし、マスク、ウェットティッシュなど

家庭の備蓄は「ローリングストック」がおすすめです。ローリングストックとは、備蓄している食料を普段の食事を使いながら、消費した分を買い足し、いざという時のために備える方法です。

普段の暮らしで食の備えを

賞味期限切れを未然に防ぐために、日常の中で食を通じて防災意識を高めることができます。ローリングストックを始めてみましょう。

お問い合わせは、安全安心課 防災係(☎内線462)へ。

避難情報発令前でも自主的に避難できる「避難場所」

施設	場所
昭和公民館	美原町3-6
南公民館	新宿三丁目9-52
東公民館	東五丁目6-8
西公民館	永楽町2-16
北公民館	東久方町三丁目3-26
境野公民館	境野町二丁目612-4
桜木公民館	広沢町二丁目3334-1
広沢公民館	広沢町四丁目1970-172
梅田公民館	梅田町二丁目11-1
相生公民館	相生町二丁目620-14
みやま園	川内町五丁目1199
菱公民館	菱町二丁目1349-1
桜木西公民館	相生町一丁目451-1
新里支所	新里町武井693-1
黒保根支所	黒保根町水沼182-3

※これらの避難場所は、公共施設を利用して開設するものであり、必ずしも、そこへ避難しなければならぬものではありません。御自宅から近くで、より安全な場所や、地域で定める避難場所などへ早目の避難を心掛けましょう。

木造住宅の耐震化を進めましょう

まずは無料耐震診断から

市では、新耐震基準以前の木造住宅耐震化のために木造住宅の耐震診断を行い、その結果に応じて改修費などの補助を実施します。

審査係へ申し込んでください。各事業とも受付順に審査の上、実施対象者を決定します。

耐震診断の結果、上部構造評点が1.0未満の住宅 募集戸数 2戸程度で、予算の範囲内

光化学オキシダント注意報発令時には御注意を

春から夏にかけて光化学オキシダント注意報が発令される可能性があります。光化学オキシダントは、自動車の排気ガスなどと太陽光に含まれる紫外線が化学反応して発生する物質で、濃度が高くなると目や喉が痛くなることがあります。

注意報が発令された場合は、桐生ふれあいメールで発令状況を送信しますので、桐生ふれあいメール(防災・防犯情報)の登録をお願いします。

発令時の注意点

- ・屋外での活動は十分注意してください。
- ・目、喉などに刺激を感じた時は、洗眼やうがいなどをしてください。
- ・症状が回復しないときは、医療機関で手当てを受けてください。

問い合わせは、環境課環境保全係(☎内線320)へ。

ふれあいメールの登録方法(携帯電話からの登録)



電子メールで、防災・防犯などの情報を配信しています。携帯電話からの登録方法は次のとおりです。登録料は無料ですが、通信料は利用者負担となります。

登録方法=右上の二次元バーコードを読み込み、<https://service.sugumail.com/kiryu/>にアクセスし、画面の指示に従い、登録してください。

配信カテゴリ	防災・防犯情報(防災・防犯・大気汚染・感染症発生・有害鳥獣出没・高齢者等緊急情報など)
	火災情報
	ふれあい情報(市民活動・道路河川・ライフライン・子育て支援センター・医療・観光情報など)

4月、熊本・大分両県を襲った地震では大きな被害が起きています。被災された皆さんには、心からお見舞い申し上げます。

地震発生後、我々に何かできることはあるのか、直ちに被災地へ必要なものを確認し、ペットボトルの飲料水を提供したほか、被災した建築物を調査する職員や医療救護班を派遣しました。引き続き人的支援のため準備をしているところですが、被災地の一日も早い復興を祈るばかりです。

災害は、いつどこで起こるか分かりません。日頃からの備えがとても大切です。万が一に備えて、皆さんの御家庭でも飲料水や食料などの備蓄のほか、避難場所の確認や家族との連絡方法などの確認をお願いします。

これからも皆さんと一緒に、災害に強いまちづくりに取り組めます。

こんにちは！
市長です

